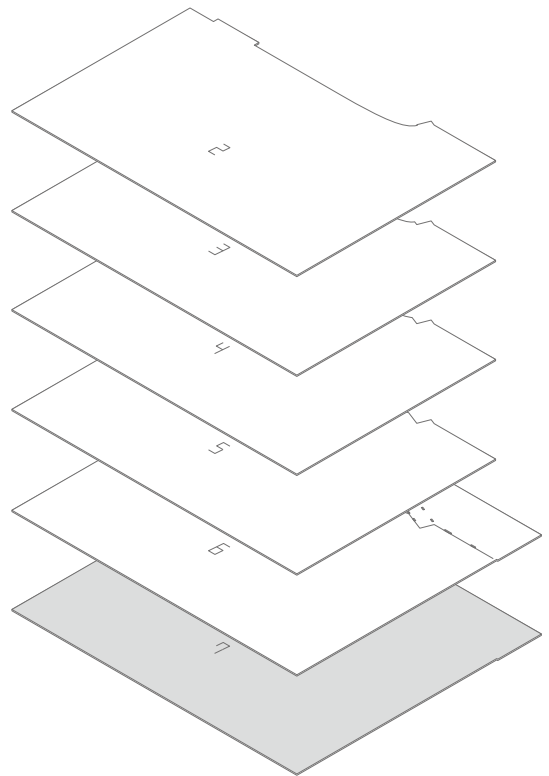


0

※この建物は形状が複雑なため、組み立て解説図の俯瞰視点が多岐に渡ります。
各項目にA、B、C以下視点を表示してありますので、ラベルの立面図の方位等と参照し確認しながら組み立てを進めてください。

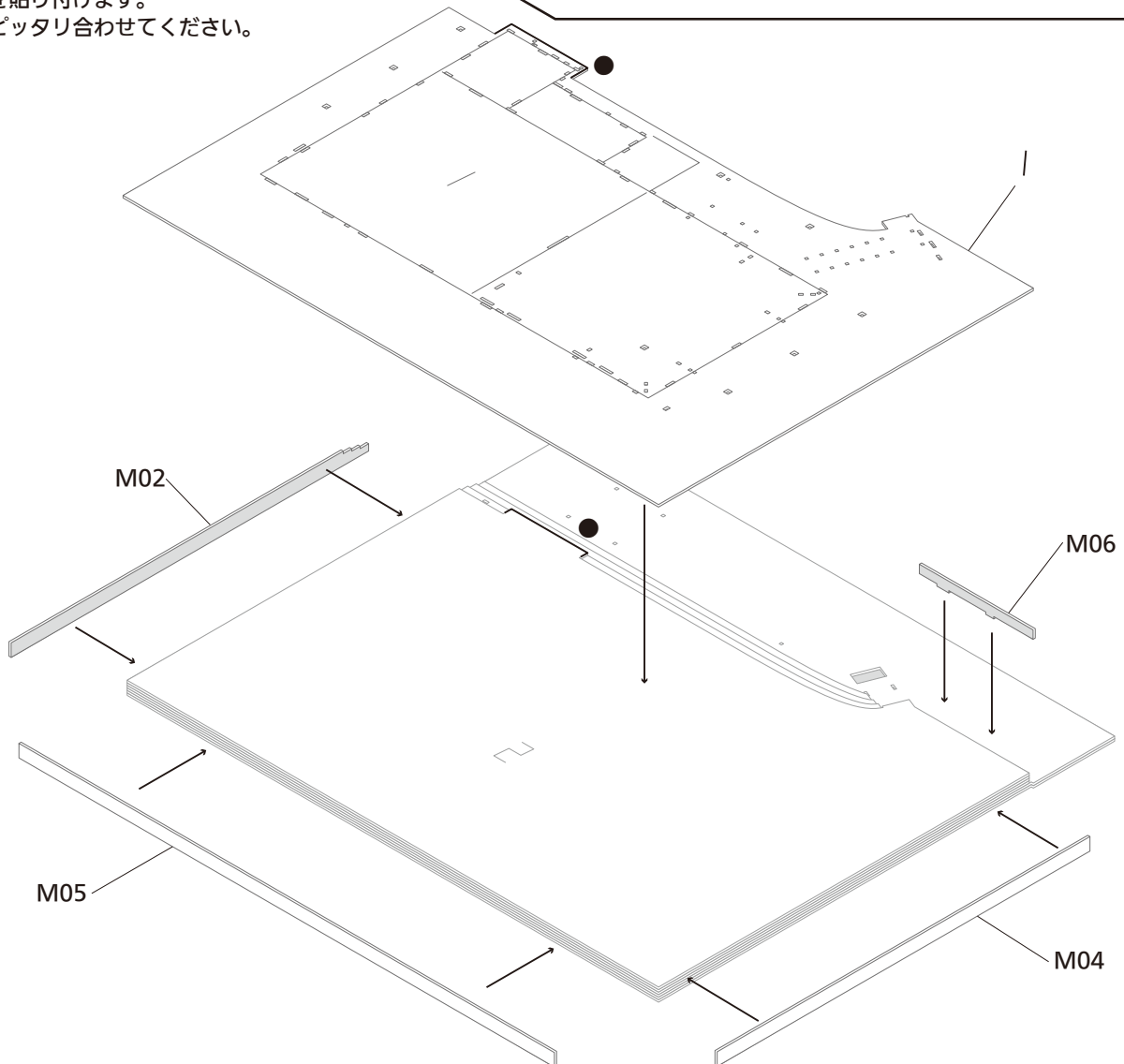


1 視点 A

■取り付け順
手前側で位置合わせしながら「**1**」から「**2**」を貼り合わせベース（土台）に
※「**1**」は反り返し防止の為、裏返して使用します。

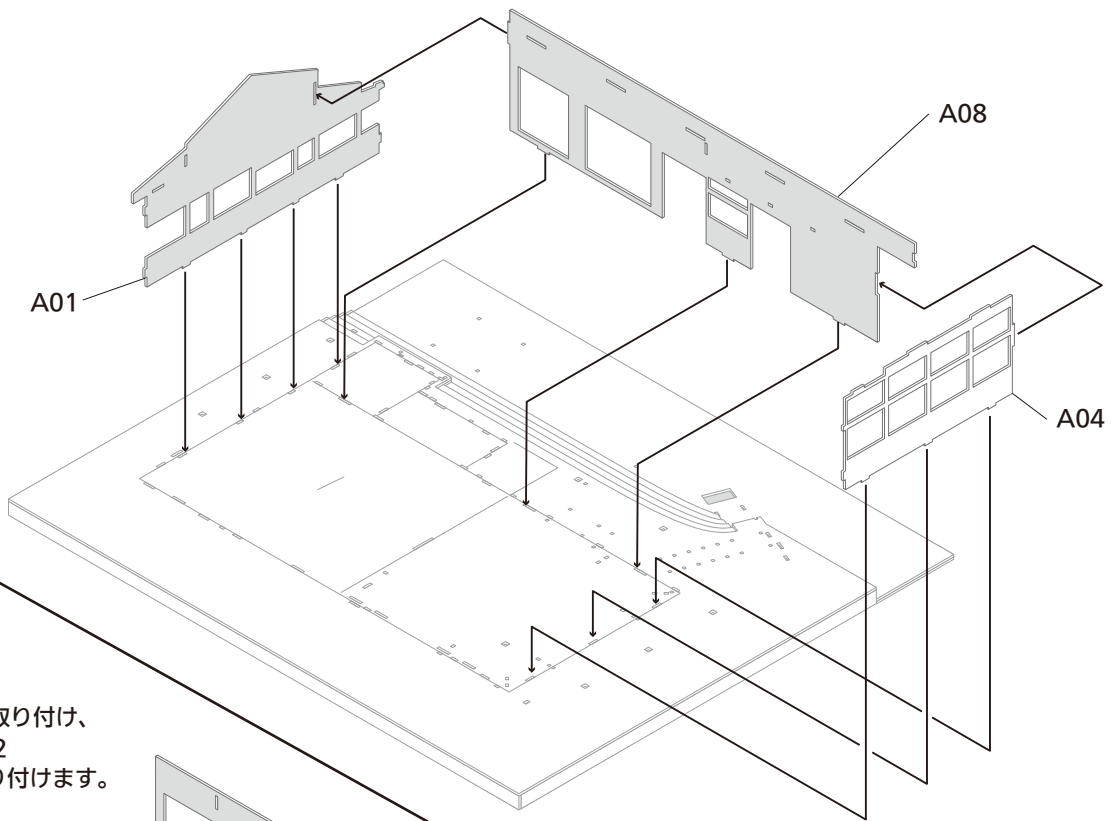
2 視点 A

■取り付け順
M06→M02→M04→M05
上から | を貼り付けます。
●位置をピッタリ合わせてください。



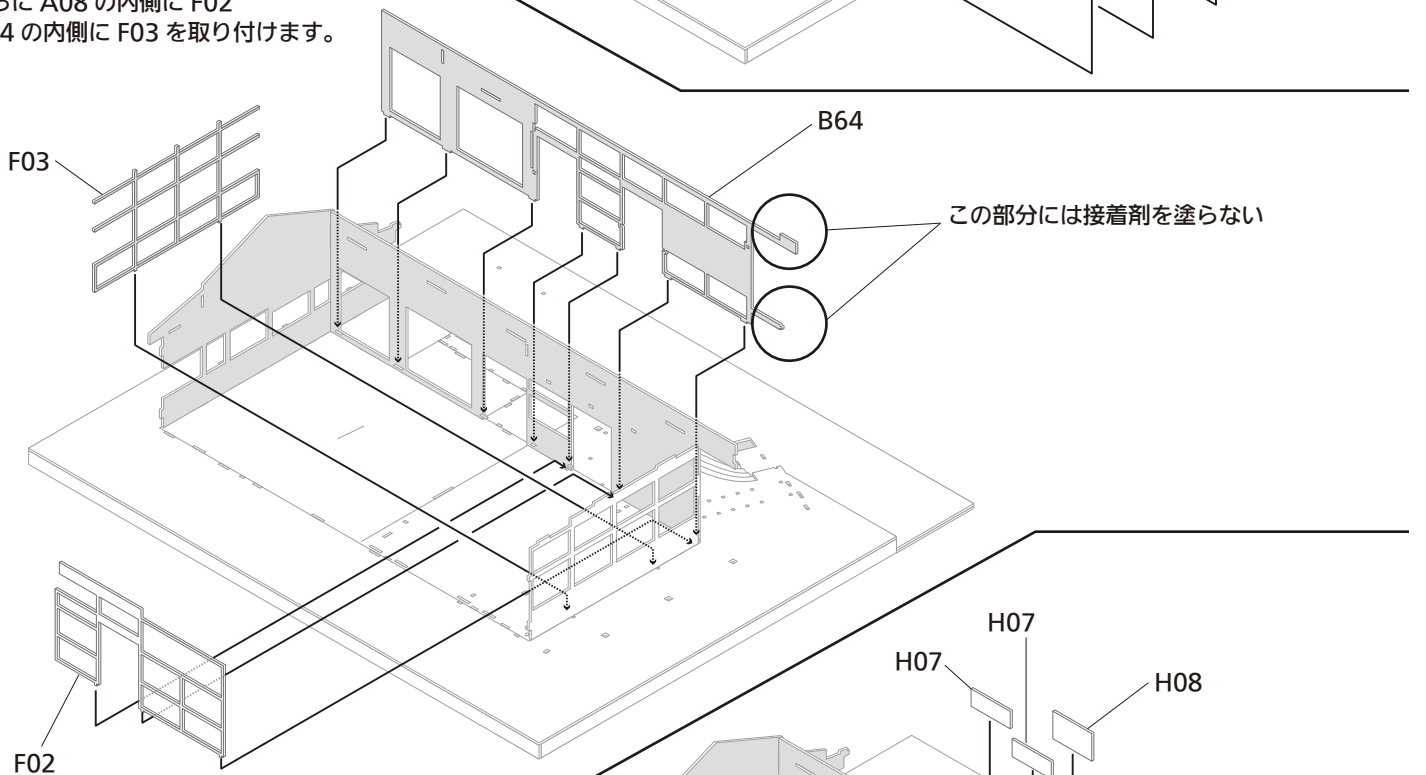
3 視点 A

■取り付け順
A01→A08→A04



4 視点 A

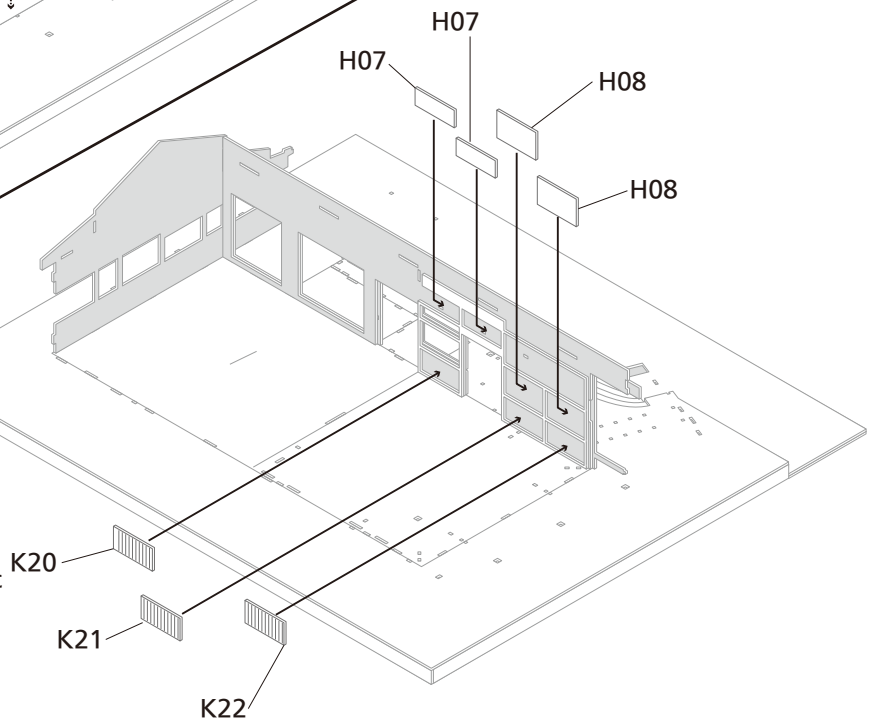
■取り付け順
B64 を A08 の外側から取り付け、
さらに A08 の内側に F02
A04 の内側に F03 を取り付けます。



5 視点 A

右図は見やすくするために前項までに取り付けた
A04 と F03 を表示省略しています。

■取り付け順
H07×2→H08×2→K20→K21→K22
はめ込む要領で取り付けます。

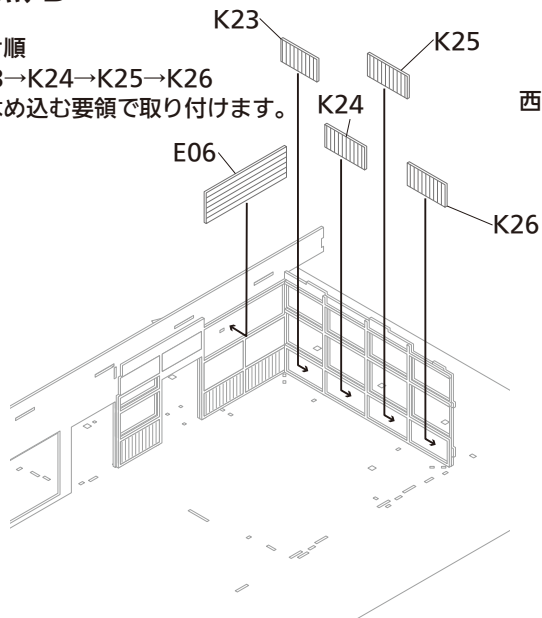


6 視点 B

▼視点が変わります▼

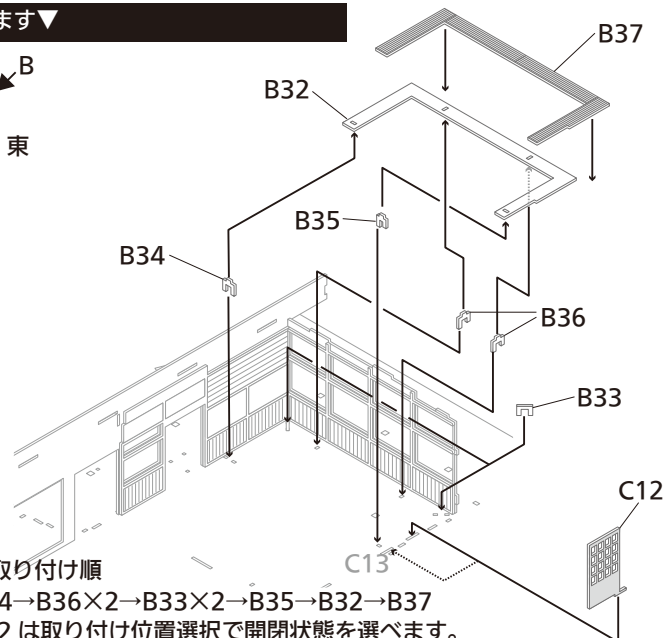
■取り付け順

E06→K23→K24→K25→K26
それぞれはめ込む要領で取り付けます。



■取り付け順

B34→B36×2→B33×2→B35→B32→B37
C12 は取り付け位置選択で開閉状態を選べます。
("閉" 状態の際は C13 と交換し、彫刻表現を外側に向けます)



7 視点 A

▼視点が変わります▼

■取り付け順

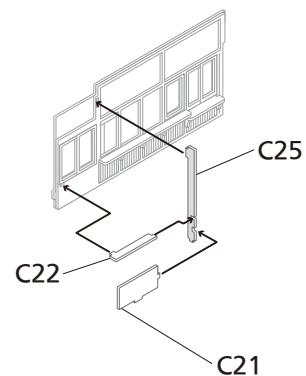
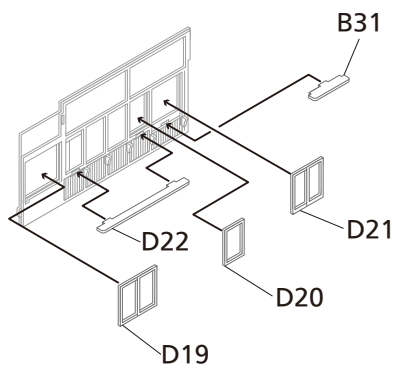
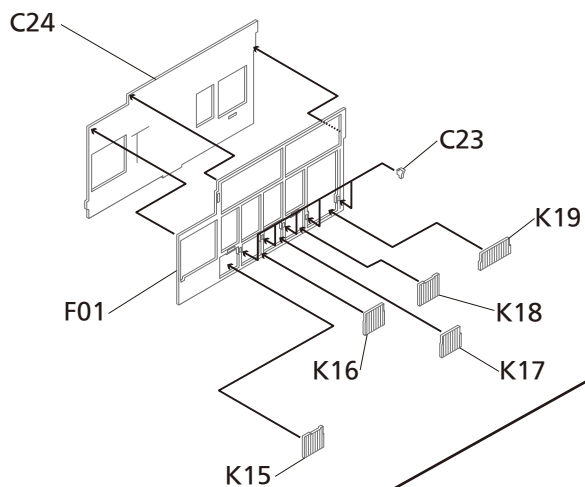
C24 に→F01→K15→K16→K17→K18→K19
C23×5

■取り付け順

B31→D22→D21→D20→D19

■取り付け順

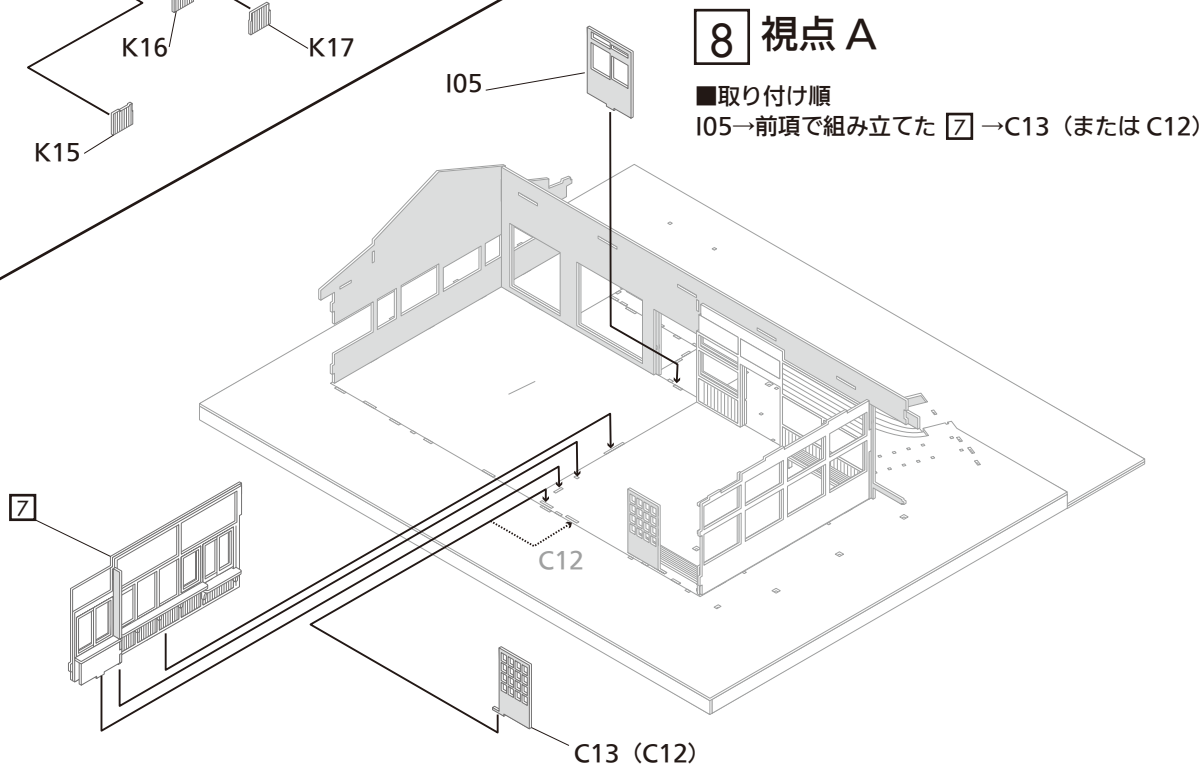
C25→C22→C21



8 視点 A

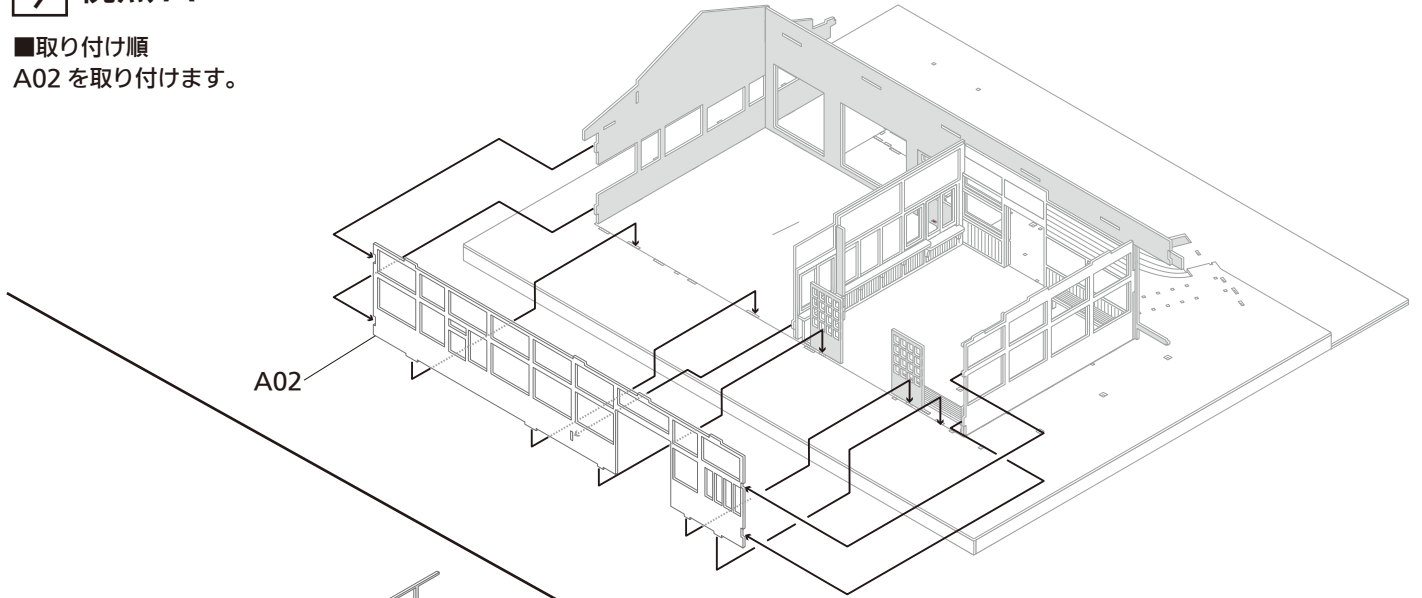
■取り付け順

I05→前項で組み立てた 7 →C13 (または C12)

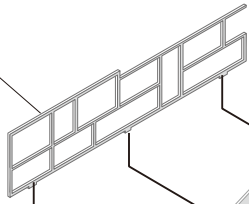


9 視点 A

■取り付け順
A02 を取り付けます。

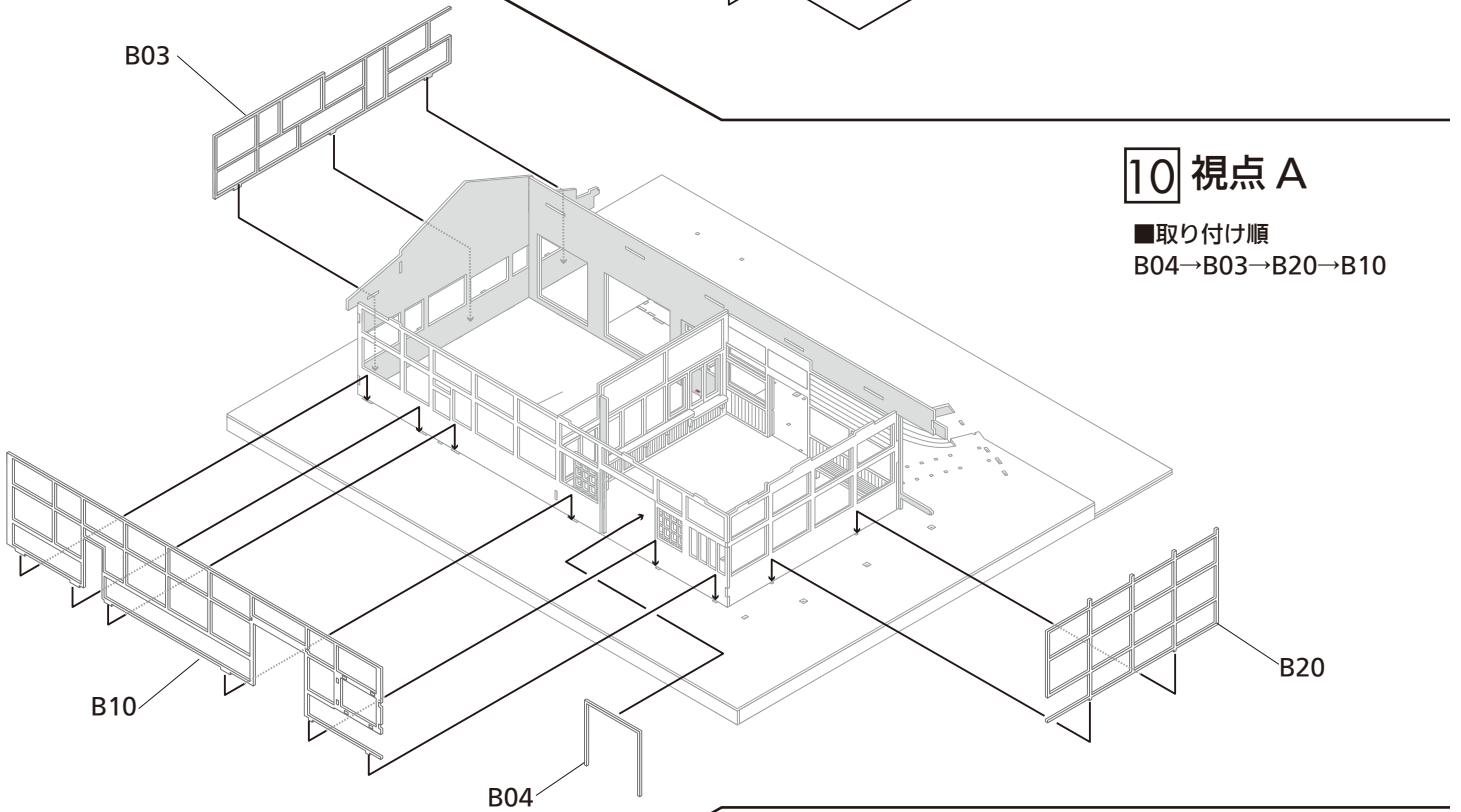


B03



10 視点 A

■取り付け順
B04→B03→B20→B10



B10

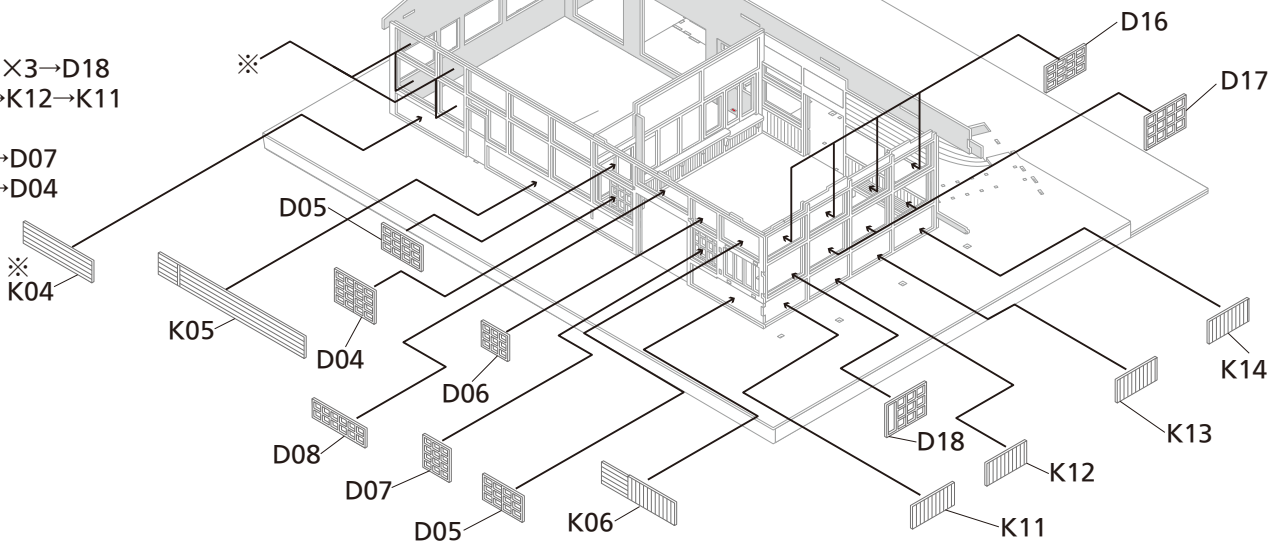
B04

B20

※の部分は後ほど出てくるサイディング（C02、C03）を使用する場合は、なにも取り付けなくても可。サイディングを利用しない場合は K04 と余剰部品から D04、D05、D06、D07 を取り付けます。

11 視点 A

■取り付け順
D16×4→D17×3→D18
→K14→K13→K12→K11
→K06→K05
→D05→D06→D07
→D08→D05→D04



※ K04

D05

K05

D04

D06

D08

D07

D05

K06

K12

K11

D18

K13

K14

D16

D17

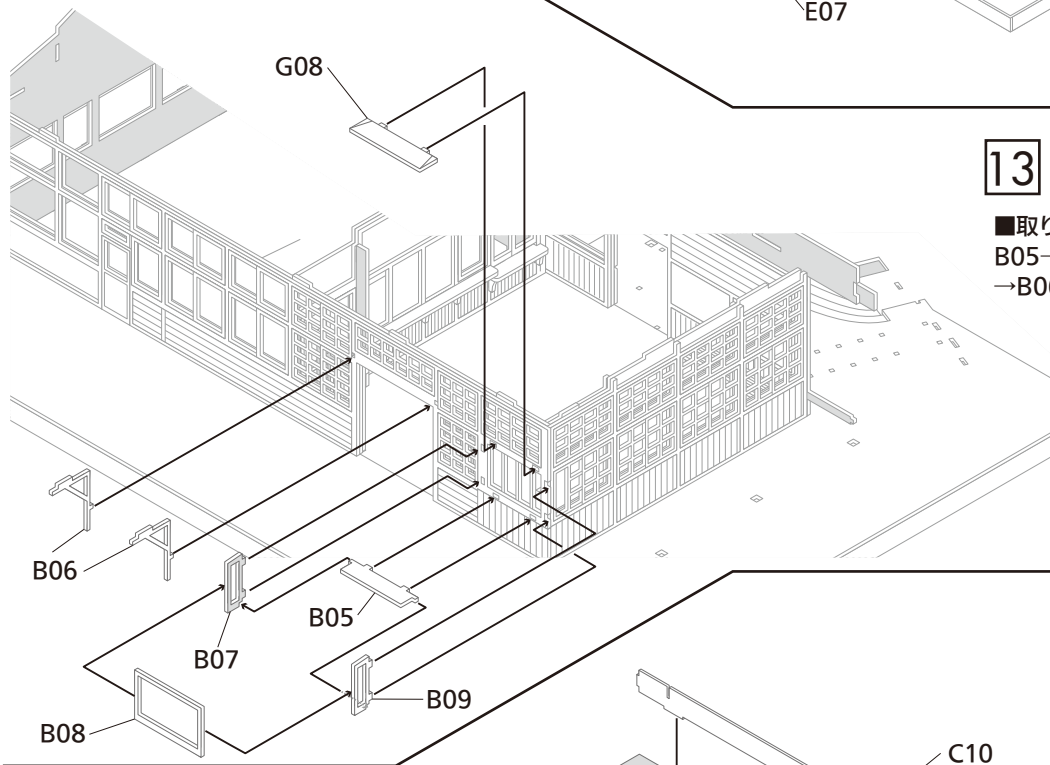
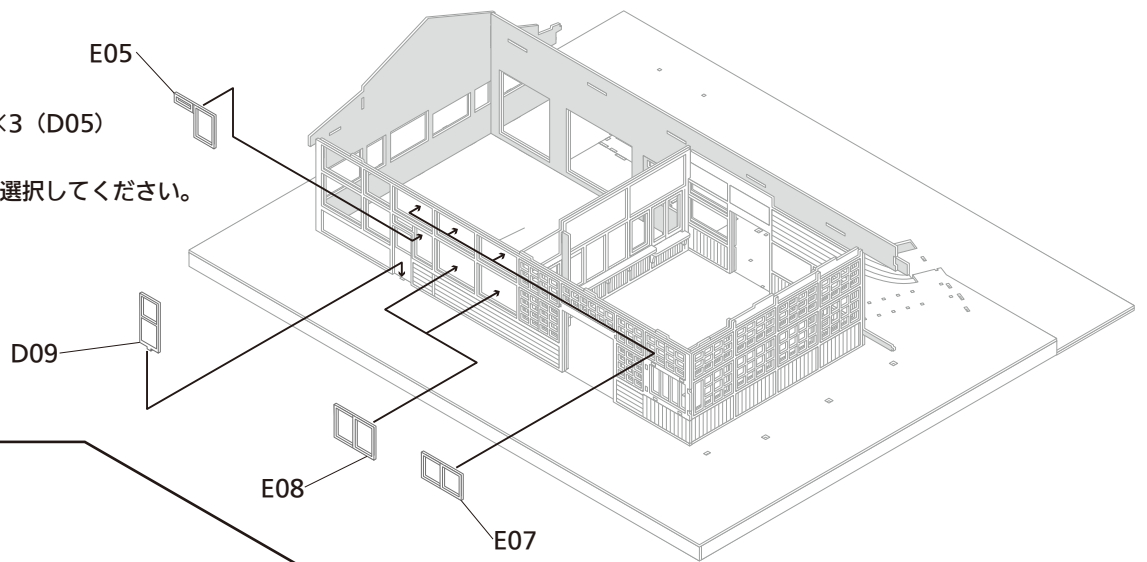
※

12 視点 A

■取り付け順

D09→E05 (D03)→E07×3 (D05)
→E08×2 (D04)

(カッコ) 木枠窓はお好みで選択してください。



13 視点 A

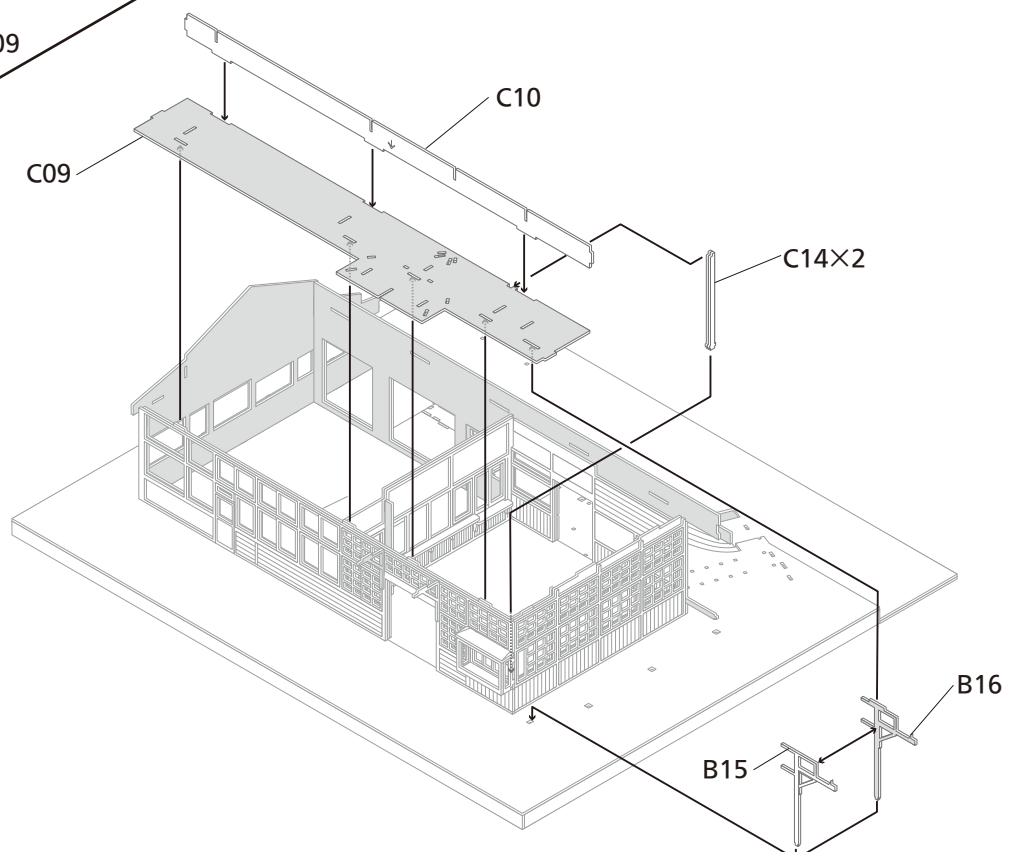
■取り付け順

B05→B07→B09→B08→G08
→B06×2

14 視点 A

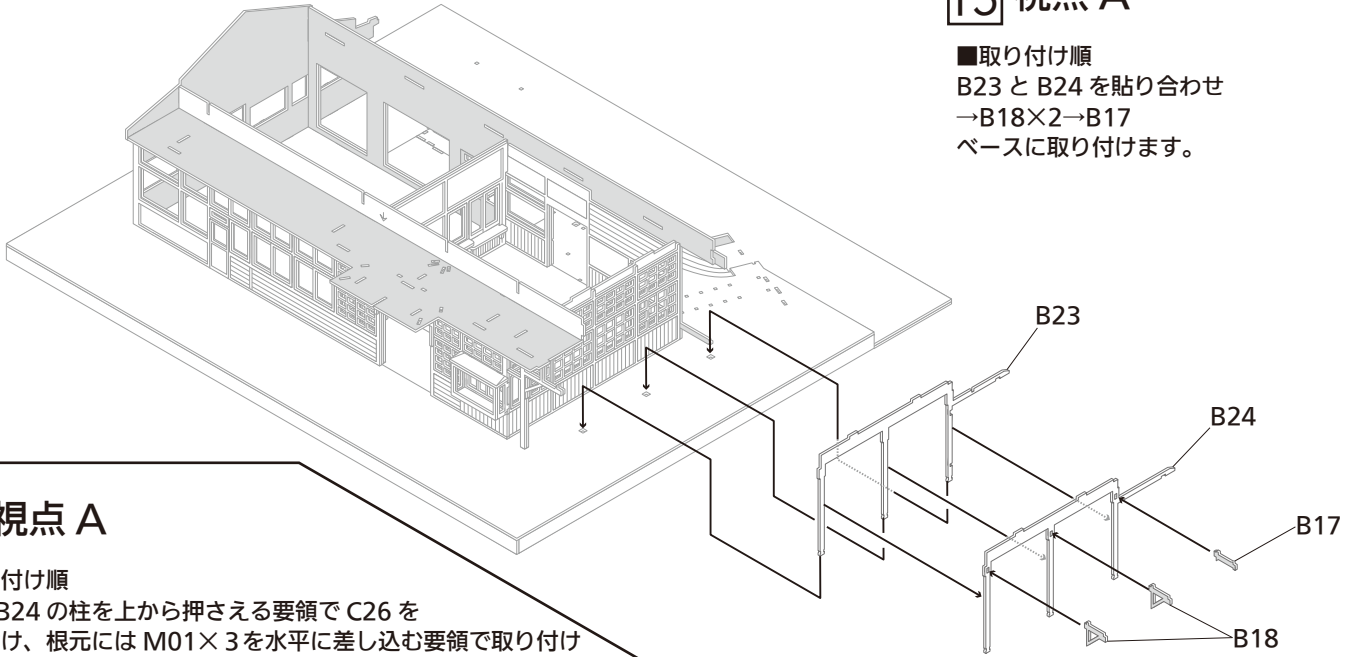
■取り付け順

C09→C14×2→B15+B16→C10



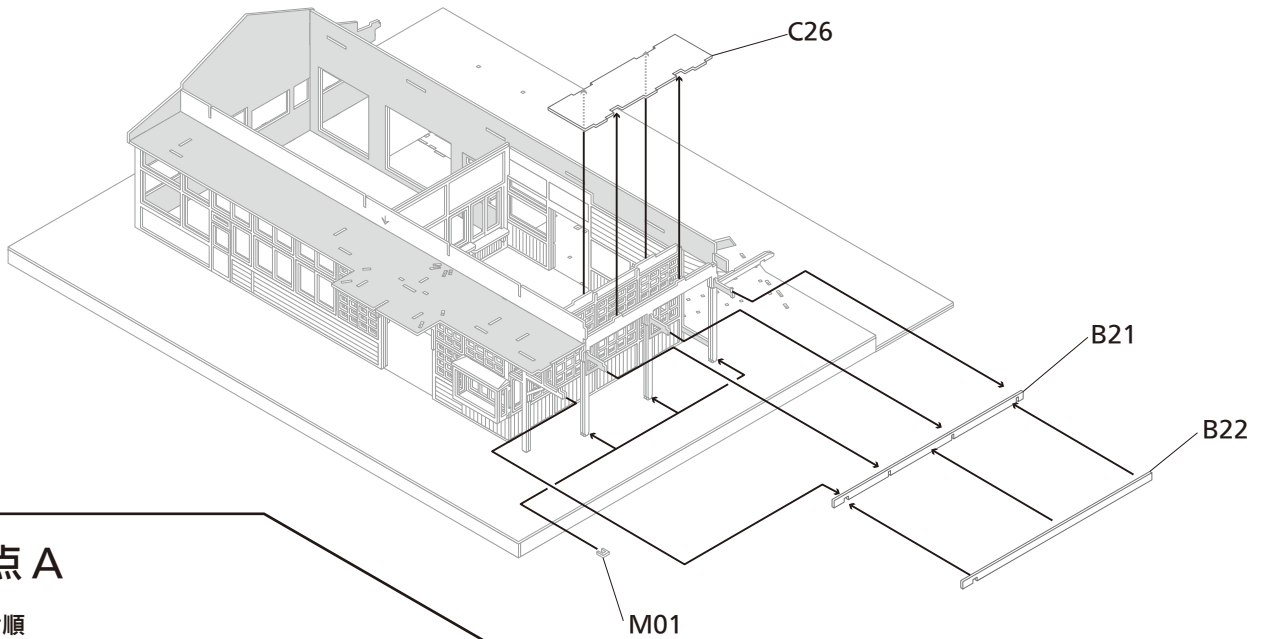
15 視点 A

- 取り付け順
B23 と B24 を貼り合わせ
→B18×2→B17
ベースに取り付けます。



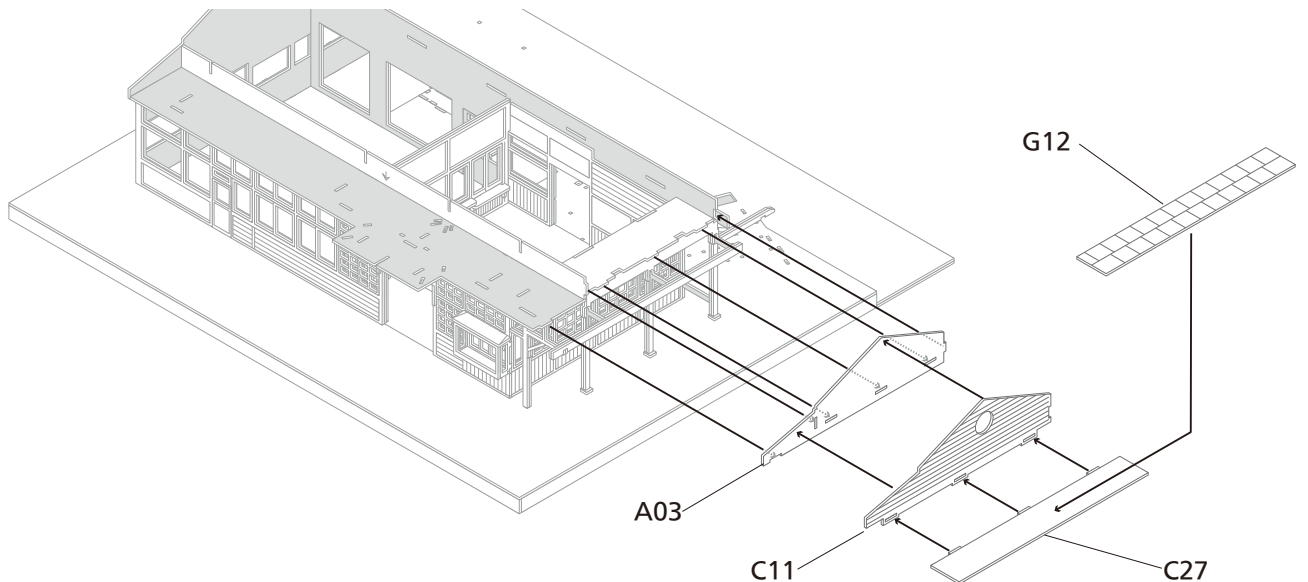
16 視点 A

- 取り付け順
B23+B24 の柱を上から押さえる要領で C26 を
取り付け、根元には M01×3 を水平に差し込む要領で取り付
けます。
→B21→B22



17 視点 A

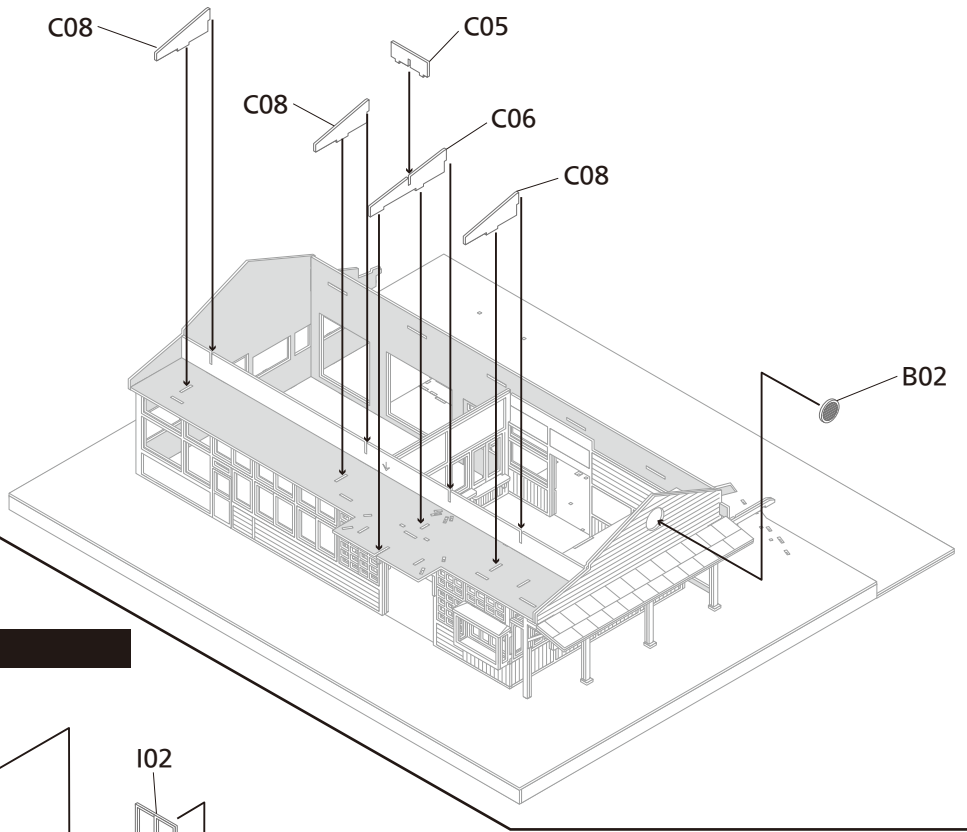
- 取り付け順
A03→C11→C27
C27 は B21+B22 の上辺に接するように接着
→上面に G12



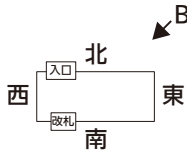
18 視点 A

■取り付け順

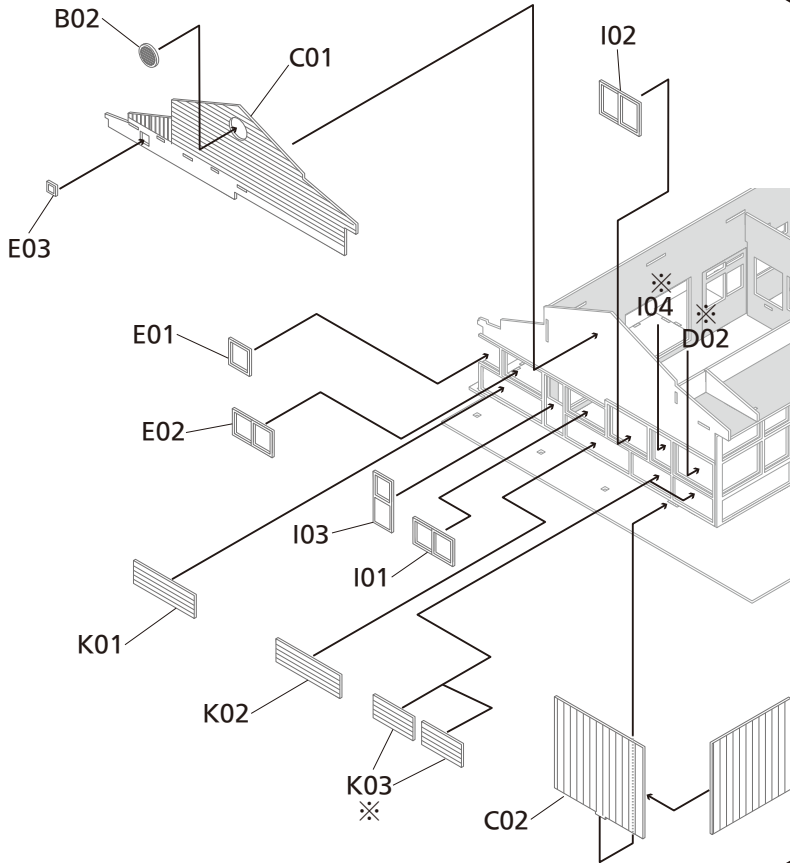
B02→C08×3→C06→C05



19 視点 B



▼視点が変わります▼



■取り付け順

C01→B02→E03

E01→E02→I03→I01→I02

※の部分はサイディング (C02、C03) を使用する場合は、
なにも取り付けなくても可。

サイディングを利用しない場合は、

K03×2→I04 (または D01)→D02 を取り付けます。

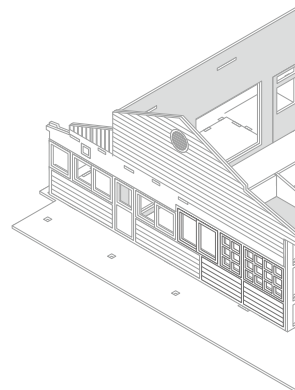
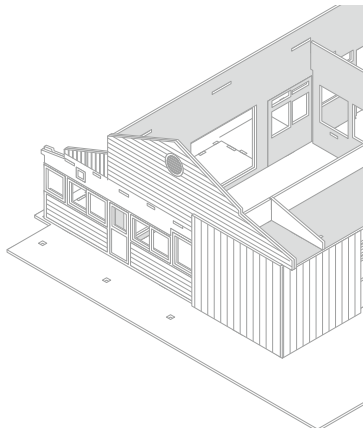
◆別売の増築部を接続する場合は、C02 は使用しません。

C02 に相当する部品は、増築部側に付属するものを使用します。

■参考

左：サイディング (C02、C03) 使用の場合

右：サイディング不使用 (または増築部接続) の場合



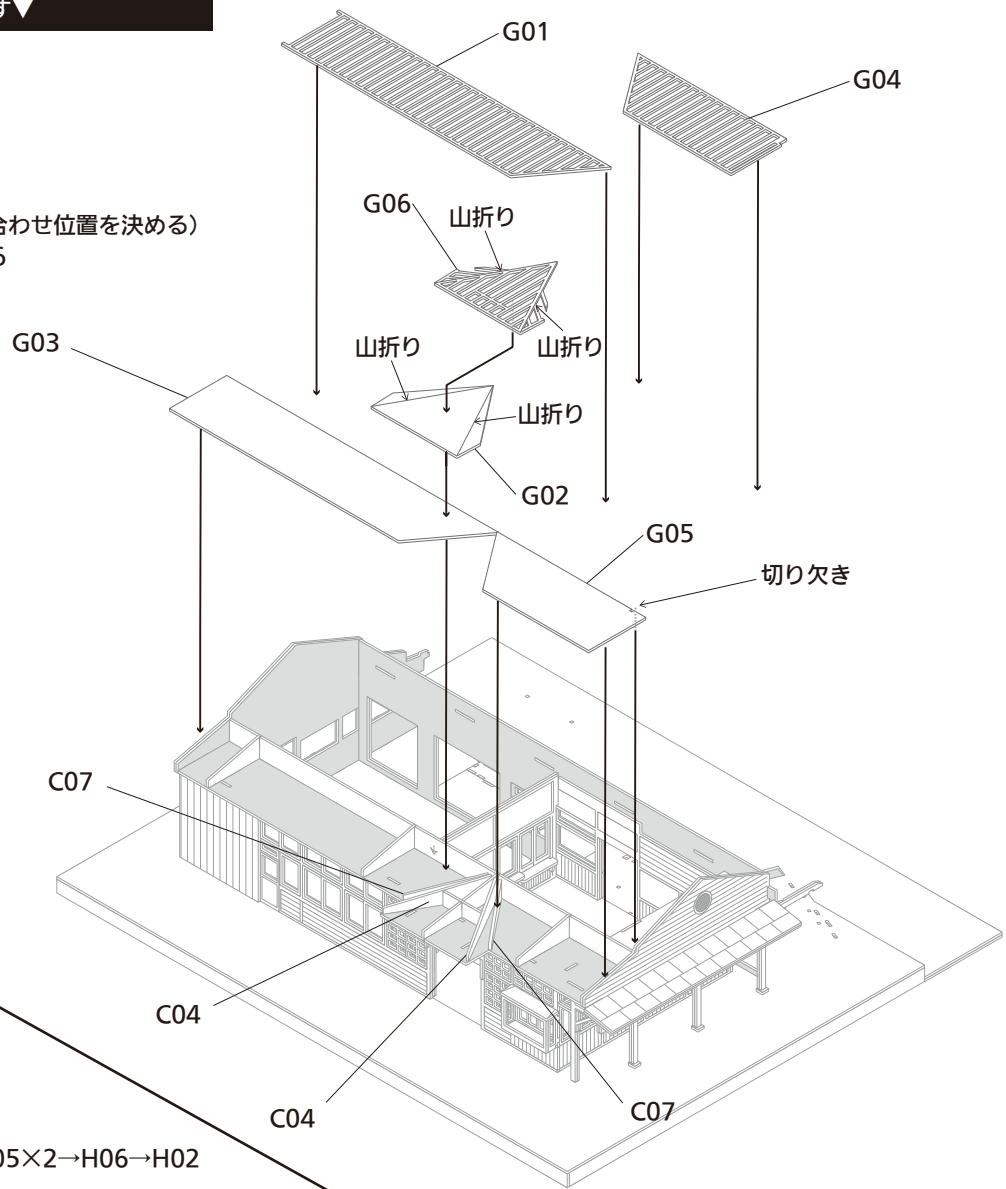
20 視点 A

■取り付け順

C04×2→C07×2

G05 (切り欠きを A03 のタブに合わせ位置を決める)

→G03→G02→G01→G04→G06



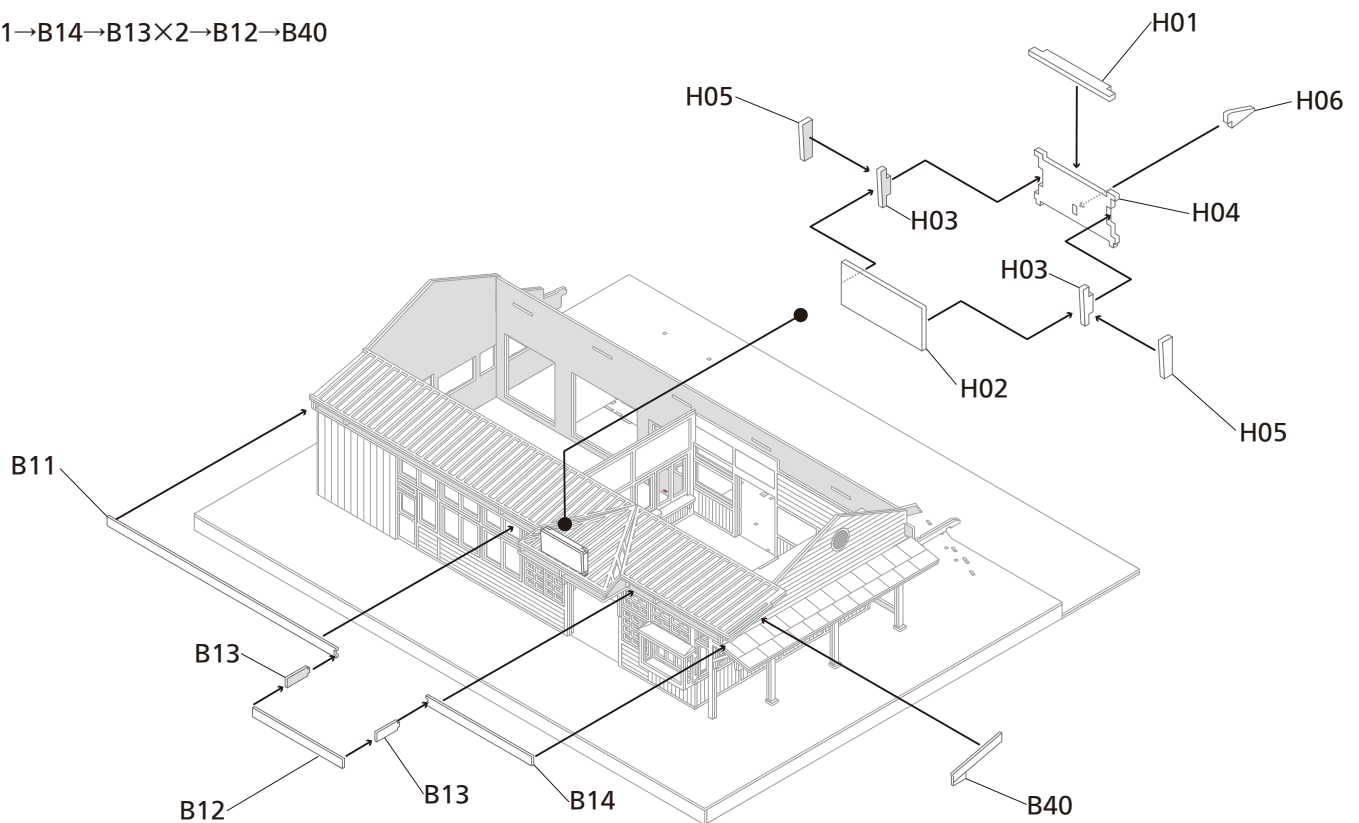
21 視点 A

■取り付け順

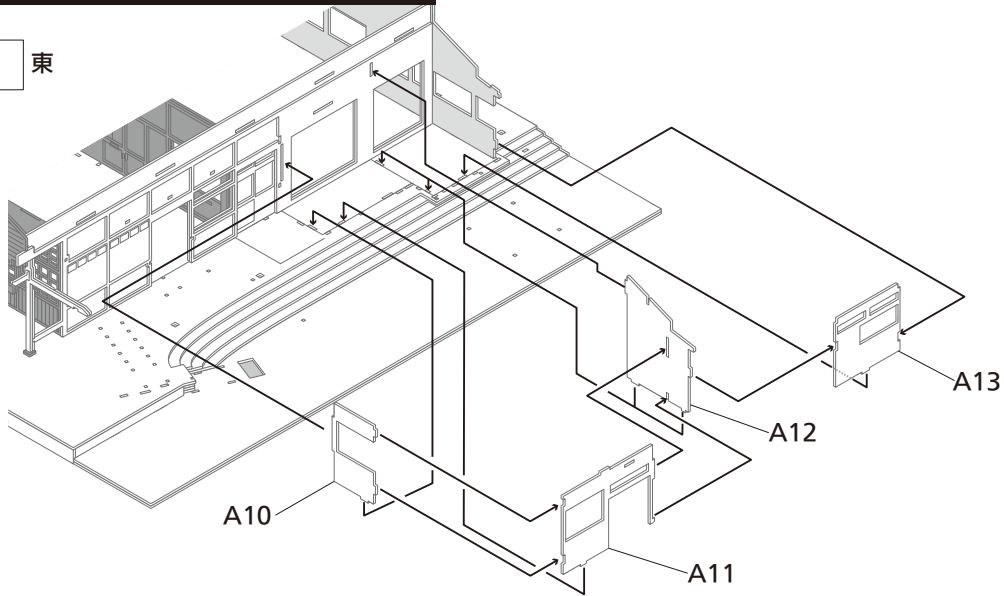
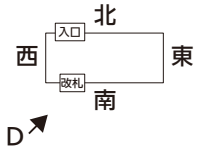
H04 を中心に H03×2→H01→H05×2→H06→H02

入口屋根の先端付近に取り付けます。

B11→B14→B13×2→B12→B40



▼視点が変わります▼

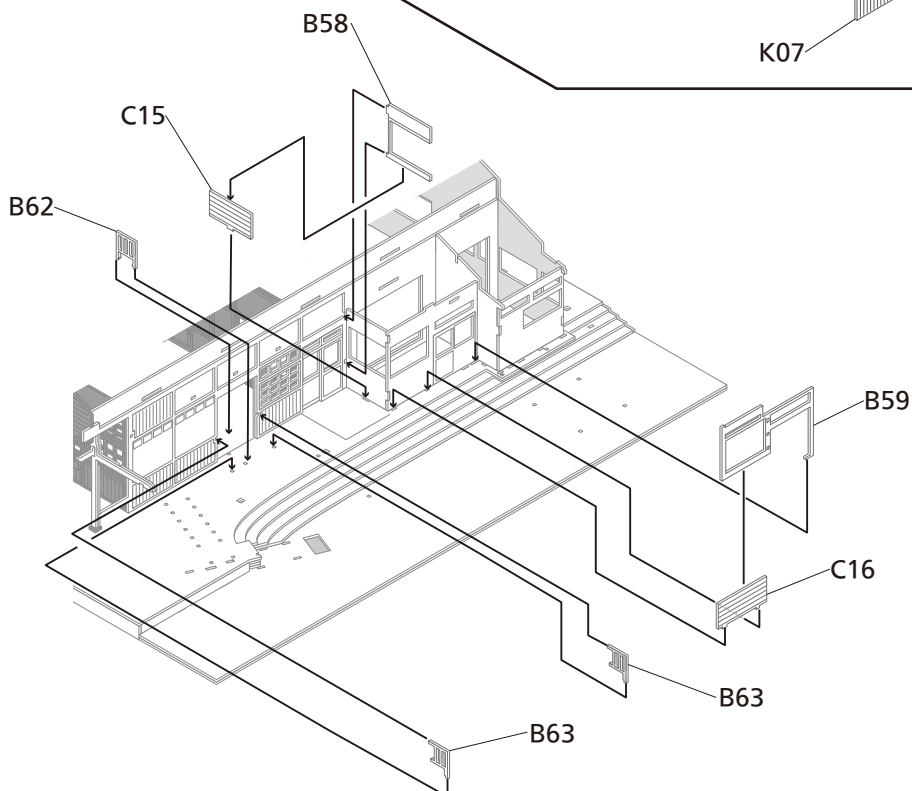
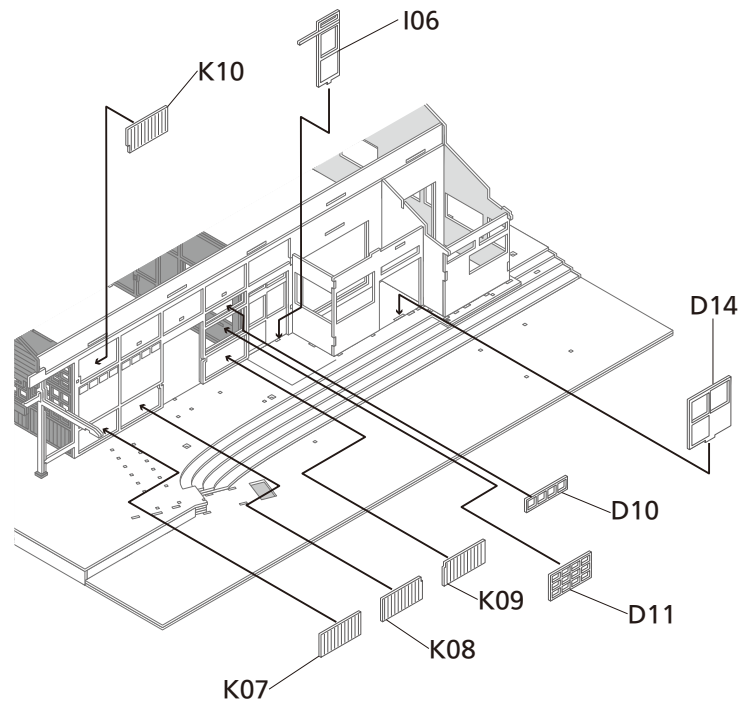


22 視点 D

■取り付け順
A12→A13→A10→A11

23 視点 D

■取り付け順
D14→I06→D10→D11→K10→K07→K08→K09

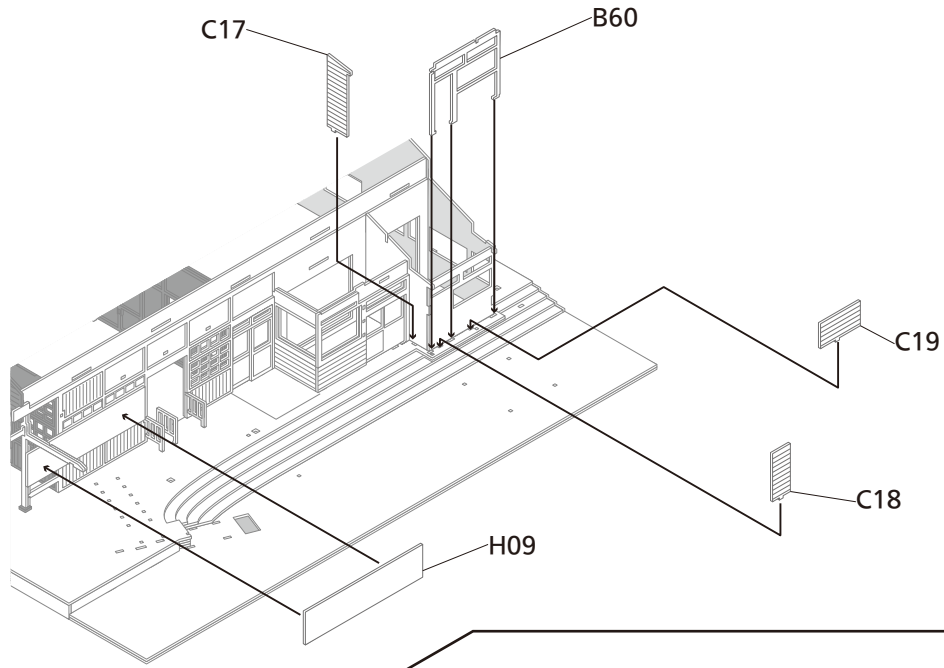


24 視点 D

■取り付け順
C15→B58→C16→B59
B63×2→B62

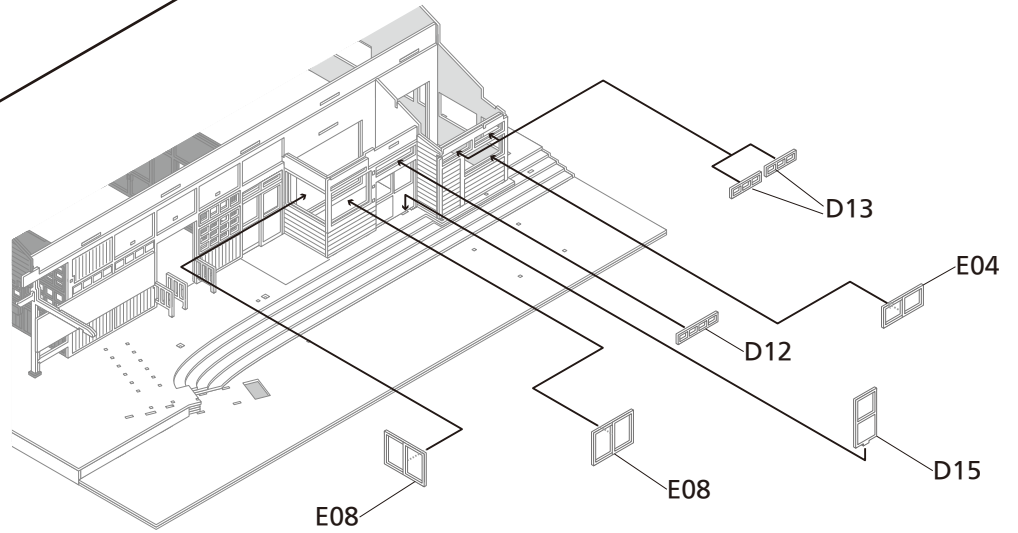
25 視点 D

■取り付け順
C17→B60→C18→C19
→H09



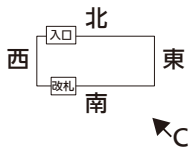
26 視点 D

■取り付け順
E08×2→D12→D15→E04→D13×2

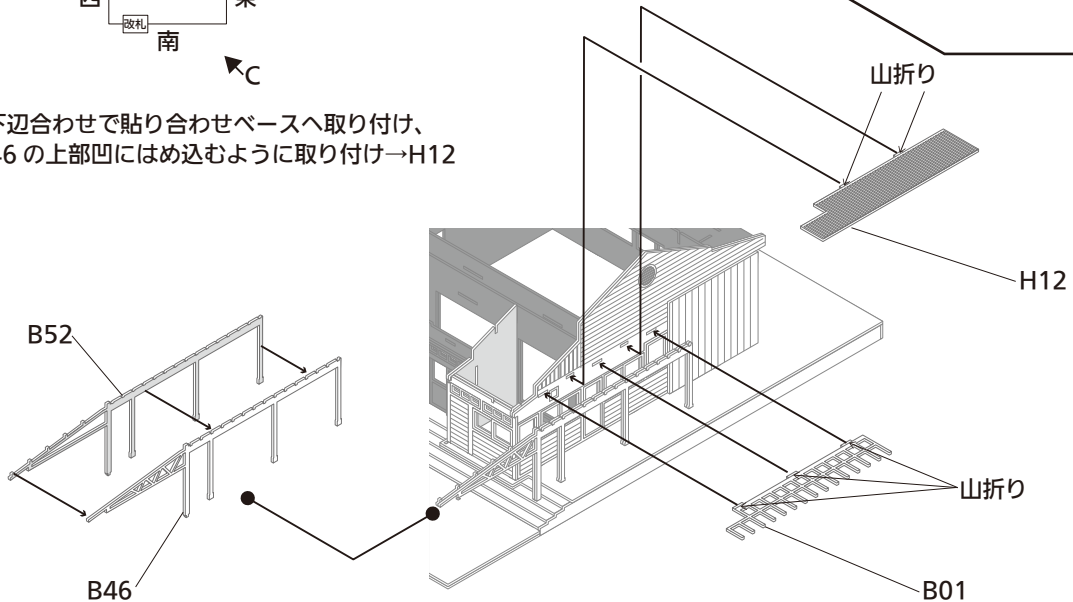


▼視点が変わります▼

27 視点 C



■取り付け順
B52 と B46 を下辺合わせで貼り合わせベースへ取り付け、
B01 を B52+B46 の上部凹にはめ込むように取り付け→H12



▼視点が変わります▼

28 視点 D

■取り付け順

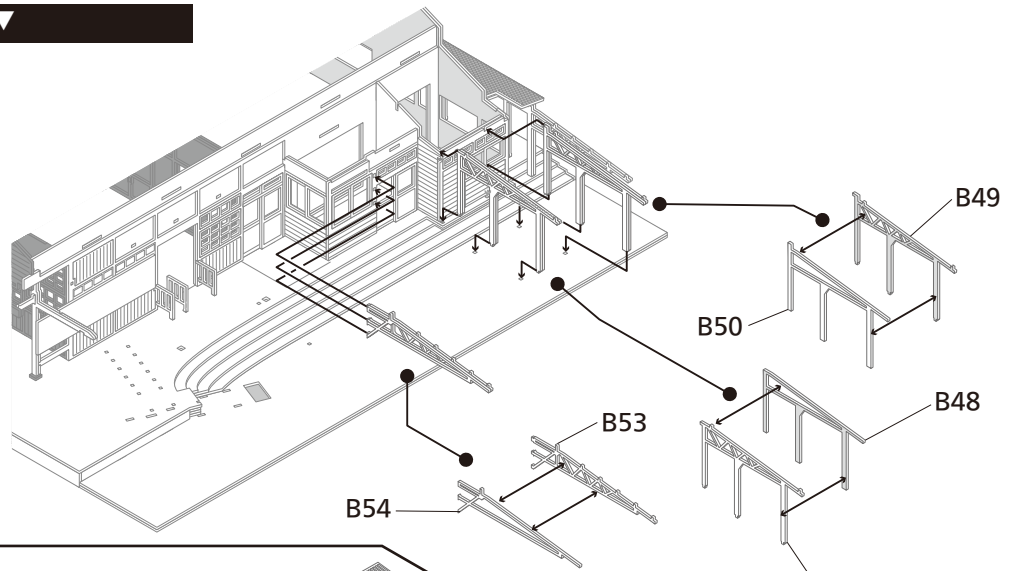
それぞれ貼り合わせ

B54+B53

B47+B48

B50+B49

壁面やベースに取り付けます。



29 視点 D

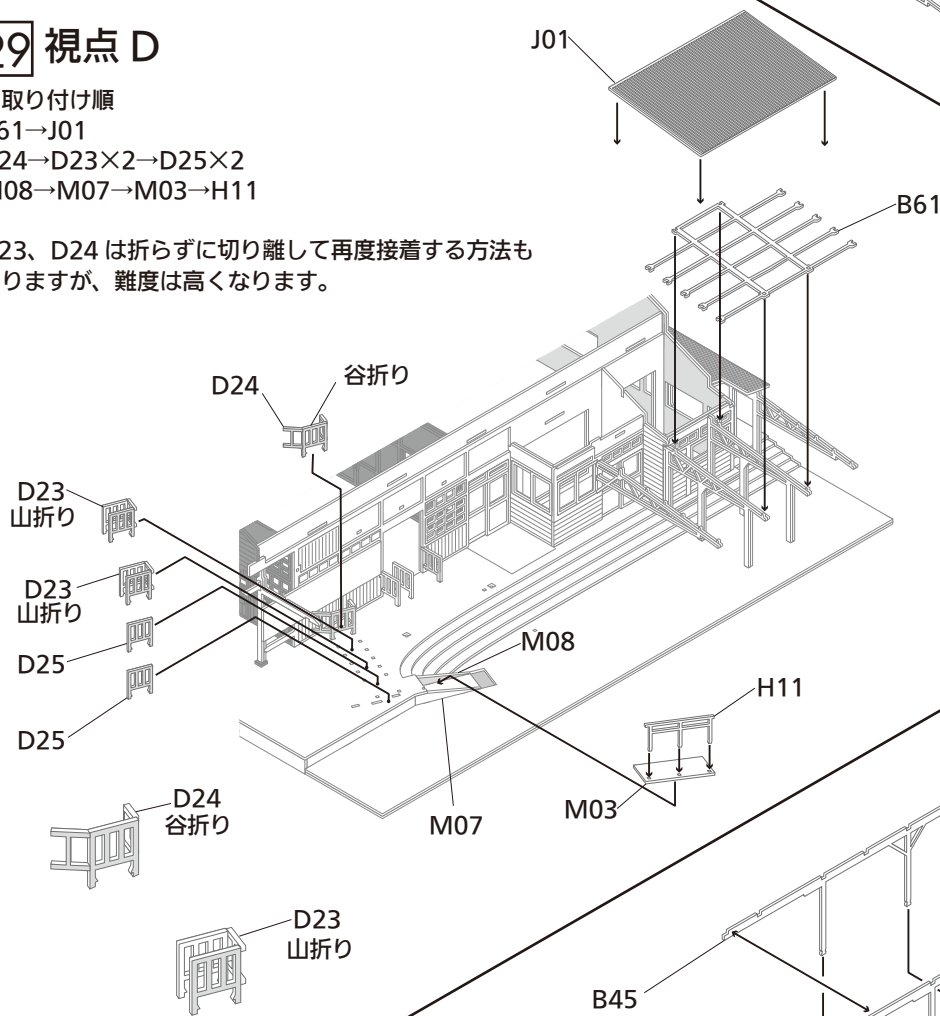
■取り付け順

B61→J01

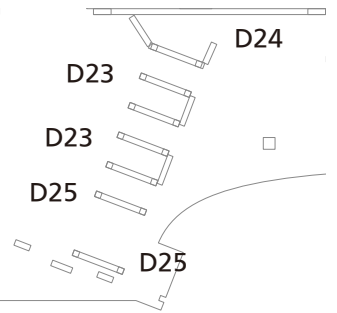
D24→D23×2→D25×2

M08→M07→M03→H11

D23、D24 は折らずに切り離して再度接着する方法もありますが、難度は高くなります。



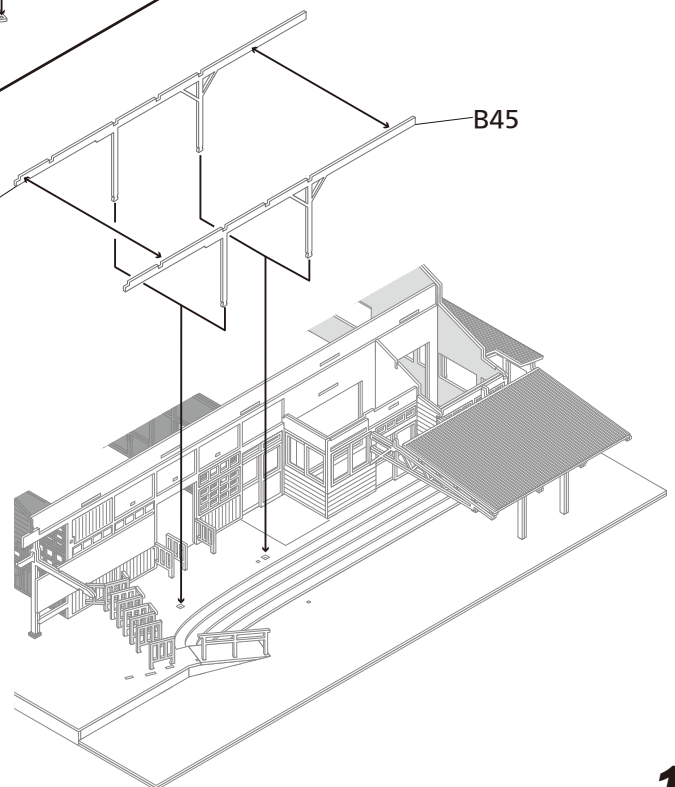
取り付け位置参考



30 視点 D

■取り付け順

B45 を 2 枚貼り合わせ、ベースに取り付けます。



31 視点 D

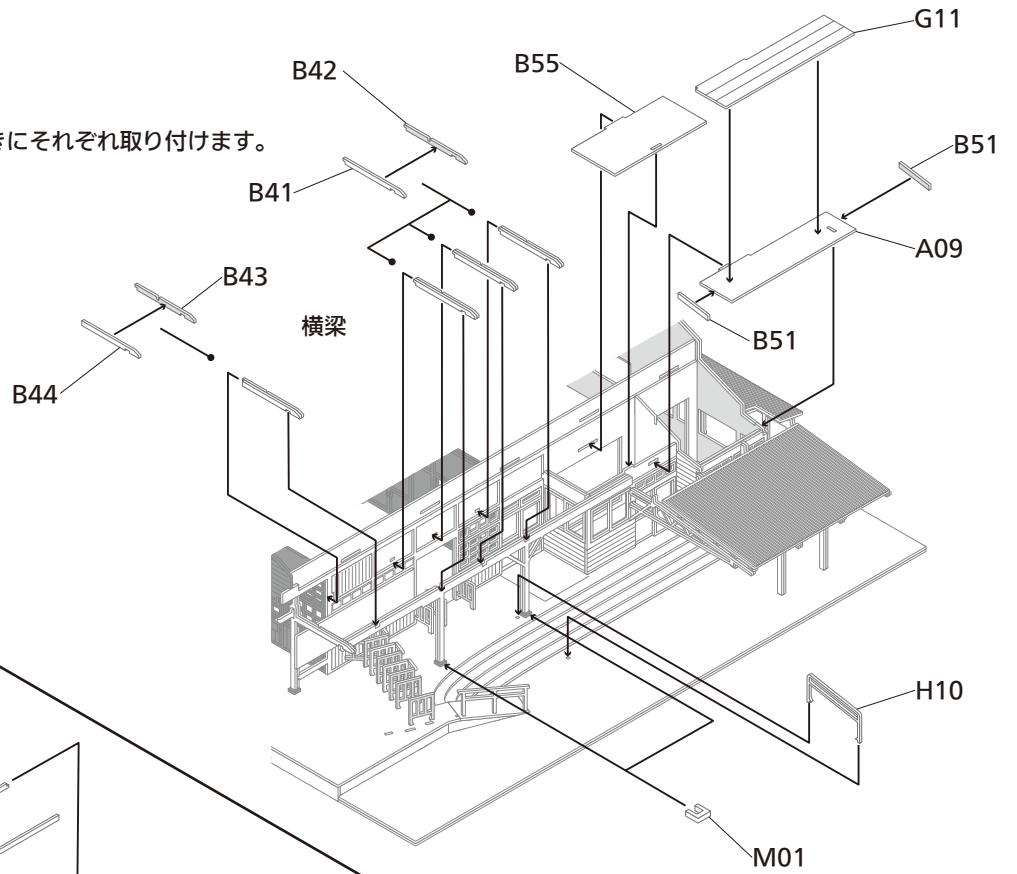
■取り付け順

A09→両端に B51×2→B55

横梁 : B41+B42×3 壁面と柱上部切り欠きにそれぞれ取り付けます。

B43+B44 も同様に

→M01×2→H10

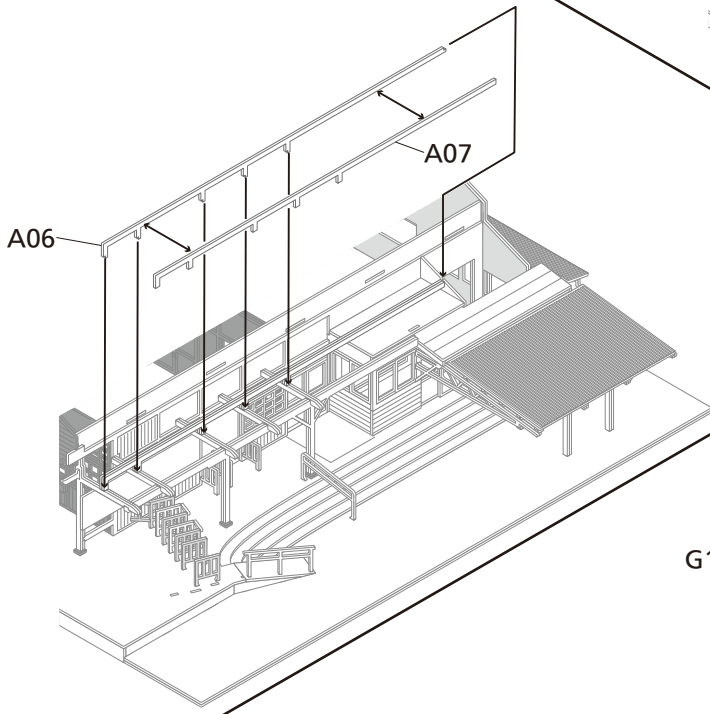


32 視点 D

■取り付け順

A06 と A07 を貼り合わせ

横梁の切り欠きに取り付けます。



33 視点 D

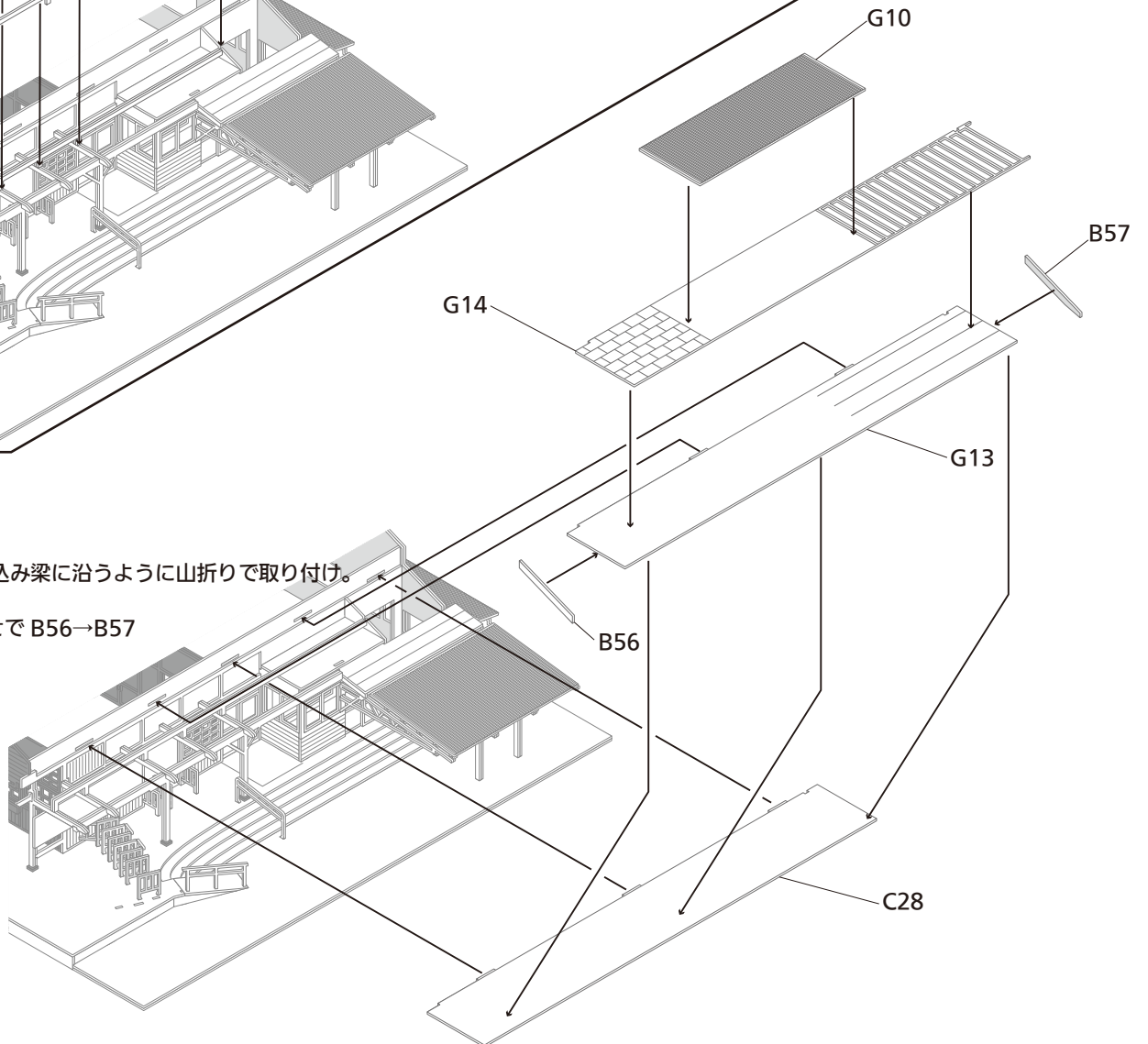
■取り付け順

C28 を壁面に差し込み梁に沿うように山折りで取り付け。

上から同様に G13

→両端に上辺合わせで B56→B57

上から G14→G10



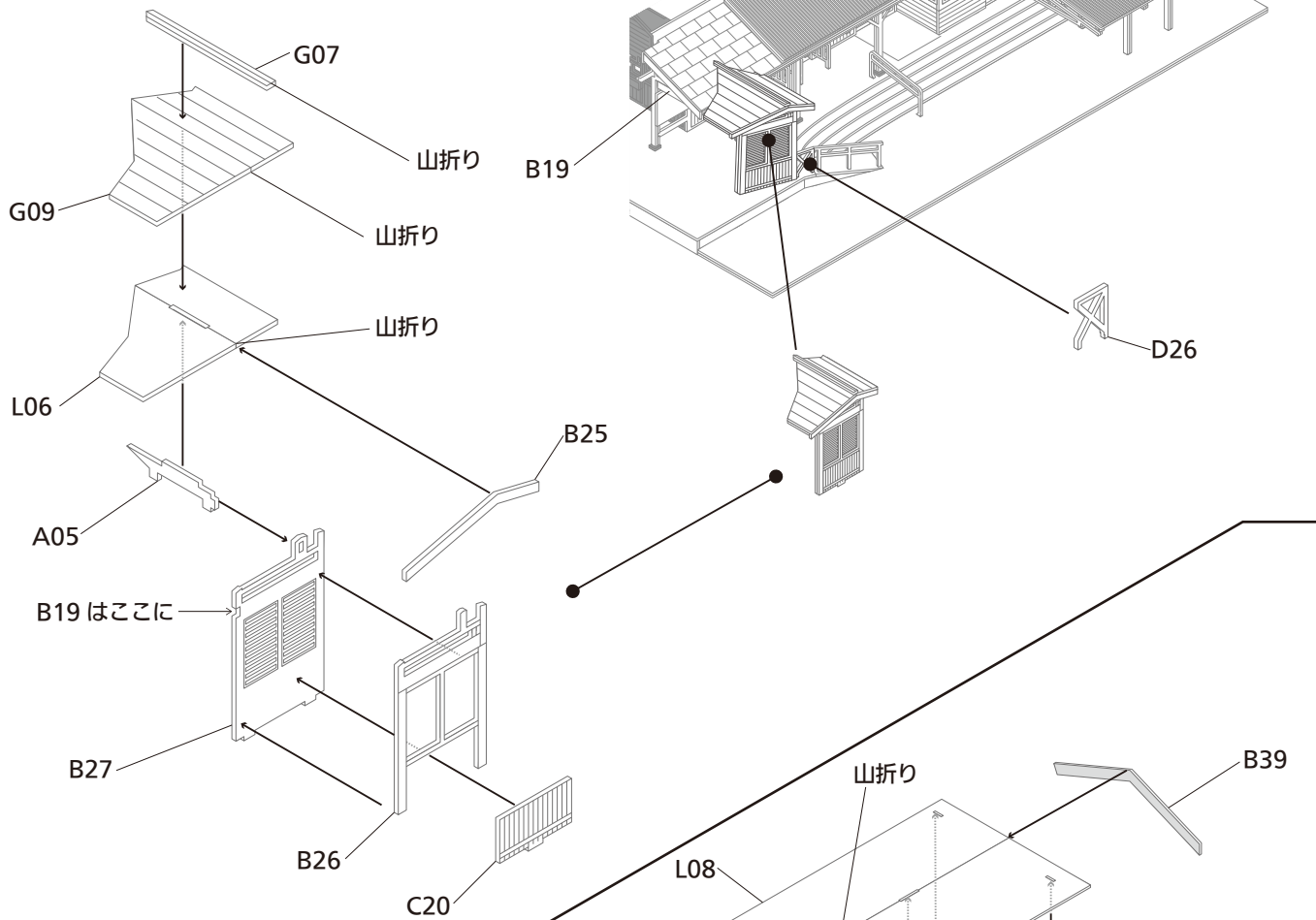
34 視点 D

■取り付け順

出口改札の屋根部分を組み立てます。

B27←B26→C20→A05→L06→上辺合わせ B25→G09→G07

D26 をベースに取り付けた後、ベースと屋根に合わせて B19 と共に取り付けます。



35 視点 D

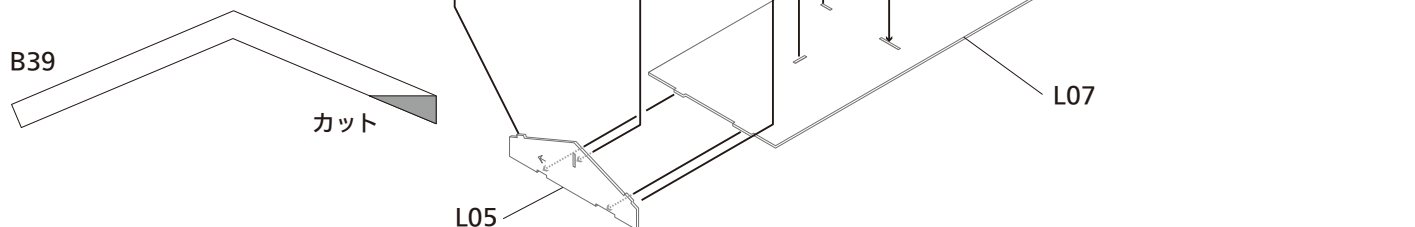
■取り付け順

L07 に L01→L04→L05

→L02→L03→L08

L08 の両端上辺合わせで B38→B39

◆別売の増築部を接続する場合には、
B39 の一部を予めカットします。

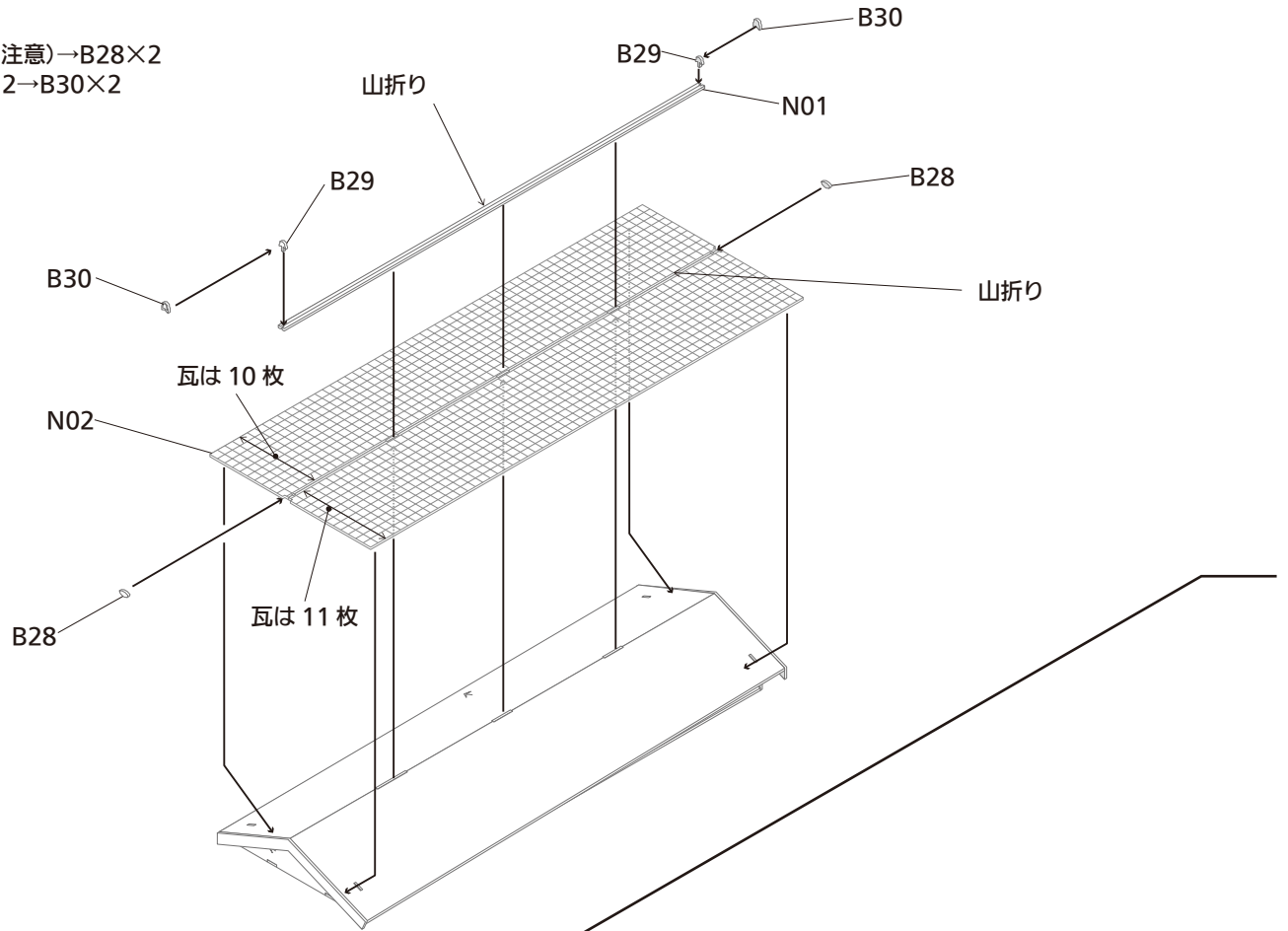


36 視点 D

■取り付け順

N02 (瓦の数に注意)→B28×2

→N01→B29×2→B30×2



37 視点 D

組み立てた屋根を本体にはめ込みます。

